

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者様の重度化や終末期に向けた対応において、スタッフ全体のスキルアップが今後必要である。	重度化した場合の対応(介護方法)に関しては、勉強会の内容に更に盛り込みながら、終末期の対応も主治医との連携を更に深め、ご本人、ご家族様の様々なニーズに応じていけるよう努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の内容見直し、実施。 ・主治医との連携を今以上に密にする。 	6ヶ月
2	36	日々の関わりの中での、声かけがきつくなる等プライバシー確保がまだ十分とは言えない。	やさしさと思いやりを持って、日々、入居者様と関わられるように努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の朝礼等で話し合う。 ・全体会議での議題として、定期的に話し合う。 ・特に目立つ場合は、個別に話し合う時間を作る。 	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。